

# 地域活性化の プロデューサーになる！

## 経済・経営学の実践的な学び

経済・経営系学部をめざす場合、  
「資格を取りたい」「将来自分で起業したい」「グローバルなビジネスの分野で活躍したい」など、  
いろいろな目標があると思います。  
今回は、「将来、自分の地元を盛り上げたい、地域を活性化したい」という観点から、  
大学選びのポイントを考えてみましょう。



### 地方の過疎化と少子高齢化

少子高齢化が進む今日、人口減少が地域経済の縮小を呼び、  
地域経済の縮小がさらに地域の人口減少を加速させるという、負のスパイラル現象が起きつつあります。  
経済格差の拡大は、大都市圏の一極集中と若者の地方からの流出を招いているのです。

### 国が推進する地域活性化の施策

日本経済の成長には、地域の活性化が不可欠です。国も大学や自治体、  
中小企業等と協同し、様々な取り組みを進めています。  
内閣府のホームページを見ると、地方創成関連予算等で、2兆円以上が  
計上されています。



### 社会の動きからみる求められる人材とは

地方公共団体や地域産業などと連携し、地域の課題を具体的に解決していけるスキル、  
地域資源をビジネスにつなげるようプロデュースできる即戦力となる人材が求められます。  
これには、専門的知識はもちろん、コミュニケーション能力や企画力、行動力も必要です。

### 大学選択で 重要な ポイント

大学4年間でどんな環境で、何を学ぶかが重要です。  
例えば、将来地元に戻って、地元地域を活性化したい。そのためにビジネスを学びたいならば、  
知識の習得だけでなく、実践的に課題に取り組める環境がある大学を選ぶことも重要です。

### 併願のススメ 4年間で何を学び、どういうスキルを身につけたいのか？ 目標となる大学に確実に合格するために！

第一志望の大学の学部でも入学してみたら、自分がやりたい  
こと違うというケースも多々あります。気になる大学・学部  
をうまく併願受験し、合格を勝ち取ってから入学手続きまでの  
間に再度本当に自分がやりたいことができる大学かを見極  
めるのもよいでしょう。

チャレンジ校	実力相応校	安全校
1-2校	2-4校	1-2校
合格可能性 20~40%	合格可能性 50~70%	合格可能性 80%以上

Close up!

ビジネスを実践的に学び、地域活性化のプロデューサーになる！  
兵庫大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科の学びに注目！

## 兵庫大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科

兵庫県南部のほぼ中央にある兵庫大学。  
地域に求められる人材を多く輩出する理由は、  
恵まれたキャンパスの立地にもあります。

産学連携により、地域活性化に取り組む兵庫大学の現代ビジネス学科。  
キャンパスのある加古川市、さらに高砂市、稲美町、播磨町と  
人口約42万人を抱える東播磨地域との連携により、  
さまざまな課題解決に取り組んでいます。  
まさに実践的な学びのフィールドにキャンパスがあるといえます。



現在進行中！

## 現代ビジネス学科の 「地域活性化プロジェクト」

学生ビジネスプランコンペ  
現代ビジネス学科出場決定



兵庫大学の現代ビジネス学科では、軸足を地域に置いて  
留学プログラムなどでグローバルな視野も養います。  
実践的な学びだからこそ即戦力となる人材が育つのです。  
取り組みの一部をご紹介します。

### 稲美町「そうめん流しと夏祭り」!

[ボランティア体験A]  
いなみ町水辺の里公園「そうめん流しとワイワイ夏祭り」イベントで、  
企画の段階から地域の方と会議を重ね、  
実施、運営、後片付けまで参加。  
町と人がイキイキとする活動を続けています。

### 高砂銀座商店街の 活性化を考える

[高砂銀座商店街プロジェクト]  
高砂商工会議所、高砂銀座商店街と連携して  
商店街の活性化に取り組んでいます。  
大学が空店舗を借り受け、有効活用を検討中。

### 空き家を使って、東加古川駅周辺に 人が集まるアイデアを考える

[東加古川シェアハウスプロジェクト]  
例えば、1階をカフェに、2階を宿泊施設にし、  
SNSで拡散して集客する、というような  
アイデアを出しています。

### 加古川線沿線の 観光スポットを発掘する!

[加古川線沿線ガイド制作プロジェクト]  
現地にメンバーが集まり、加古川線各駅の  
近くにある観光スポットやグルメなど  
魅力スポットを取り上げて、冊子を作成。

### いなみトマトを広める!

[トマトグルメのSNS活用プロジェクト]  
稲美町が力を入れている「トマト」を広めるために、トマトグルメに  
関してSNSを活用した広報手段を検討しています。

### 紙の需要を増やすアイデアを提案

[釜谷紙業「紙の需要を増やすには」プロジェクト]  
衛生用紙や印刷用紙の需要からデザイン性の高い紙おむつの  
商品アイデアについて話し合いを重ねています。

### 地元企業の会社案内を制作

[志プロジェクト]  
志プロジェクトは地域活性化の取り組みとして、  
地元の大学生が地元企業の会社案内を制作する  
活動です。  
今回は「釜谷紙業株式会社」です。